

全拉致被害者の即時一括帰国を 求める 国民大集会



2019.09.16国民大集会

北朝鮮の金正恩政権は、①制裁による外貨枯渇、②コロナウイルス蔓延、③度重なる水害、④金正恩委員長の健康不安、⑤幹部と住民に広がる体制批判、⑥中朝関係悪化で追い込まれています。日米両国が先頭に立って作った制裁の国際包囲網が効果を上げているのです。その中で我が国では菅義偉新政権が誕生し、菅総理は、就任直後から、拉致問題を何が何でも解決する、そのため無条件で金委員長と会談するという意志を表明しています。今年はまだ、コロナウイルスの影響で国民大集会を開くことができませんでしたが、対策をしっかりとした上で、菅総理にも出席をお願い

し、下記により国民大集会を開催します。お声かけの上奮ってご参加ください。

なお、ご参加の場合は、マスクを必ず着用し、コロナ対策のため下記の参加者票に必要事項をご記入の上ご持参下さい。発熱（37.5℃以上）や体調不良（咳等）がある場合は、ご参加をお控え願います。また、厚生省の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）がホームページで簡単に見つかりますので、スマホに入れてご参加ください。入り口で検温とアルコール消毒も実施します。

令和2年10月24日(土) 午後2時～4時 シェーンバッハ・サポー



と き 令和2年10月24日(土) 午後2時から4時まで

開 場 午後1時15分(先着順)

と ころ 砂防会館別館1階、シェーンバッハ・サポー

東京都千代田区平河町2-7-4 TEL:03-3261-8386

地下鉄永田町駅(有楽町線・半蔵門線・南北線)4番出口徒歩1分

5番出口(都道府県会館前)はエレベーターあり

赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線)が永田町駅に接続

登壇者 櫻井よしこ(司会)、菅義偉総理大臣(要請中)、
加藤勝信官房長官・拉致問題担当大臣、家族会・救う会役員、
拉致議連役員、知事の会代表、地方議連代表、各党代表、
特定失踪者家族会代表

参加費 無料(会場カンパ歓迎)

切り取り線

◆国民大集会参加票

感染防止対策のため、当日ご持参ください。

お名前

住所・電話

同伴者(同居されている方)お名前

横田滋さん葬儀後の横田家記者会見から

6月9日、衆議院第一議員会館会議室に置いて横田家の記者会見が行われました。以下はその冒頭発言の概要です。

◆主人は何も思い残すことがないほど全身全霊を打ち込んで、頑張った 横田早紀江（横田めぐみさん母）

皆様こんにちは。このたび、主人の滋がだんだん衰弱いたしまして、6月5日に逝去いたしました。長い闘病生活でしたけれど、いつも穏やかで、苦しいとか痛いとか、そういうことを何も言わないで、いつも笑顔をもって、元気に意識もあつたんですけど、だんだん衰弱して5日に突然静かに息を引き取りました。

拉致をされている人たちのことをいつも思って、私たち二人三脚で一生懸命に頑張ってきたけども、互いに歳をとって、身体のいろんなところの不具合が出てきております。私もそうですけども、たくさんの親御さんたちがとっくにいらっしやなくなったり、またこれらも衰弱していられるんじゃないかといつも心配しております。

どうしてもなかなか解決には向かいせんけれども、国柄が国柄なので、本当に難しい問題だなとつくづく思われております。

めぐみたちを助けるために、私たち全員のことを、被害者のことを、家族のことをいつも報道し続けてくださった長い年月に対して、本当に心から感謝いたしております。

滋もみなさまと仲良くさせていただいて、いつも穏やかに暮らすことができたこと、たくさんの先生方や救う会の指導力も素晴らしかったし、何も思い残すことがないほど全身全霊を打ち込んで、主人は頑張ったと思っています。本当にいい顔で天国に引き上げられましたことを、よかったなと思っています。これまでの長いご支援をいただきましたこと感謝いたします。ありがとうございました。

◆姉とどれだけ会いたかっただろうと思うと、悔しくて悔しくて 横田拓也さん（横田めぐみさん弟、家族会事務局長）

皆様こんにちは。私の姉はご承知の通り1977年に拉致をされて、両親はその当時何の手がかりもない中で、（家族会設立から）25年間、姉のめぐみを探し続けました。しかしながら何の安否の情報も得ることなく、本当に苦しい中を走り続けてきた25年間でした。

そして2002年の日朝首脳会談があってから、初めて姉の行方が北朝鮮にいるということがわかり、犯罪を北朝鮮が犯したということをお我々国際社会、日本の国民世論が知ることになり、私たち横田家は北朝鮮という具体名が出てきたことによって、早期にこの問題が解決するのではないかといい淡い期待を持ったのも事実です。そして両親は、その淡い期待を現実のものにするために18年間戦い続けてきたのですが、残念ながら父、滋は6月5日の午後1時に他界してしまいました。

父はめぐみの写真を撮ることがとても大好きでしたから、よく報道でもその過去の写真を使っていたことも多いわけですが、本当によく言われるように、目の中に入れても痛くない、それほどかわいがっていた姉とどれだけ会いたかっただろうと思うと、本当に悔しくて悔しくて仕方ありません。

そして2002年の日朝首脳会談の後に父が泣いている姿を見て、そして今回父が他界したことを受けて、私個人は本当に北朝鮮が憎くてなりません。許すことができない。どうしてこれほどひどい人権侵害を平気でい続けることができるのかということが不思議でなりません。国際社会がもっと北朝鮮に強い制裁を課して、この問題の解決をはかることを期待したいと思います。

そして、私たち横田家の両親のずっとそばにいて、本当に長い間支えてくれた安倍総理。「本当に無念だ」とおっしゃっていただいております。私たちはこれから安倍総理とともにこの問題の解決を図っていきたくて思っております。そして、国会においては与党・野党の壁なく、この問題解決のためにもっと時間を割いて具体的かつ迅速に、解決のために行動してほしいと思っておりますし、マスコミの皆様方におかれましてはモイデオロギーに関係なく、この問題をわが事としてもっと取り上げてほしいと思っております。自分の子どもなら、どうしなきゃいけないかということをお願いしてほしいと思っております。

そして今回、父が他界したことがとても悔やまれてなりません、全国1400回におよぶ講演会や集会に行き、現地で温かく見守ってくださった方々、1340万筆以上の署名をしてくださった皆様方、そして議連の先生方、救う会の先生方、そしてとりわけ同じマンションで支援してくださった「あさがおの会」の皆様、病院の皆様方、教会の皆様方、本当に改めて心からお礼申し上げます。ありがとうございます。

◆墓前で「帰ってきたよ」と報告することが、残された者の使命 横田哲也さん（横田めぐみさん弟、家族会事務局長）

父は2年2か月ほど前に地元の日本鋼管病院に入院をいたしました、長期間に及び入院していましたが、そこでは主治医の先生、看護師さん、様々な医療関係者が治療・介護を献身的にしてくださりましたことをこの場を借りてお礼を申し上げたいと思っております。

また、父が亡くなって以降、中野島教会にご遺体を運ばせていただき、8日月曜日に葬儀を実施したわけですけど、牧師の国分先生には大変お世話になったことをこの場でお礼申し上げます。

本当にここに来るまでに、ここにいる我々もそうですけど、様々な方にお世話になってきましたが、結果として拉致問題が解決しないまま父が他界することになってしまいました。父が果たせなかったその想いを、意思を受け継いで、結果を出すことこそが、そして墓前で「帰ってきたよ」と報告することが、残された者の使命だと思っています。

北朝鮮の前のリーダーの金正日が亡くなったのが2011年で、そのあと2012年に金正恩がリーダーとして継いだわけでありまして、そのときに金正恩が前の政権の悪行を否定して生まれ変わってれば国際社会に復帰ができ、資金や物資がどんどん流入して国民も豊になり、そして拉致問題も解決していれば被害者家族も幸せになれたのです。すべてがウィン・ウィンの関係になれたのに、彼らはそれをやらなかった。本当に愚かなリーダーだと思っています。

また、一番悪いのは北朝鮮であることは間違いないわけですが、この拉致問題が解決しないことに対して、あるジャーナリストやメディアの方が「安倍総理は何をやっているんだ」というようなことをおっしゃる方もいます。安倍総理・安倍政権は動いてやってくださっています。なので、何もやってない方が政権批判をするのは卑怯だと思っております。拉致問題に協力して、様々な角度で協力して動いてきた方がおっしゃるのならばわかりますが、ちょっと的を外している発言をするのはこれからやめてほしいと思っております。

国内に敵も味方もないはず。日本対北朝鮮、加害者対被害者の構図しかないわけなので、これからもご協力をいただきながら解決していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

菅首相に全拉致被害者の即時一括帰国の実現を求める、はがき・メールを！

〒100-8968 千代田区永田町2-3-1 内閣総理大臣 菅 義偉 閣下
首相官邸のホームページ＝<http://www.kantei.go.jp/>の「ご意見募集」利用

主催

北朝鮮による拉致被害者家族連絡会（代表 飯塚繁雄）
北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会（会長 西岡 力）
北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟（会長 古屋圭司）
北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会（会長 黒岩祐治）
拉致問題地方議会全国協議会（会長 松田良昭）

事務局

救う会 〒112-0013 東京都文京区音羽1-17-11-905
電話03-3946-5780 F A X 03-3946-5784 担当＝平田隆太郎
info@sukukukai.jp <http://www.sukukukai.jp>（署名用紙・ちらしのダウンロード可）

募金先

郵便振替口座00100-4-14701「救う会」/ゆうちょ銀行 店名019 当座 0014701
みずほ銀行池袋支店（普）5620780 救う会 事務局長 平田 隆太郎（ヒナリウウウウウ）

10/24 国民大集会